

2 学期が始まりました。3 年間の高校生活の折り返し地点まで来ました。卒業後の進路目標決定まであと 1 年となりました。3 年生は、職場見学や就職の校内推薦選考会(8/17)を経て自分の受験する就職先が決まり、履歴書作成と受験に必要な学習を進めています。また、進学希望者は、オープンキャンパスを経て進学先と受験方法がほぼ決まっています。指定校推薦を希望する場合は、9 月末の校内推薦会議で決まります。

2 年生のみなさんは進路に向けて全員が、スタサプの就職、進学、公務員の進路別講義動画の受講、進学希望者は進学用スタサプ課題を取り組んでいますね。2 年生が終わる頃には、進路希望先を決められるよう、様々な仕事や進学先について調べる、先輩から話を聞く、保護者の方と話し合うことを通して自分でじっくり考えましょう。高校入試と違い、高校卒業後の進路は全員違います。毎日の授業、部活動、検定とともに自分の進路について見通しを持って一人ひとりが計画的に進めましょう。

2 学期は球技大会、修学旅行、定期考査、各種検定と大きな行事があります。しかし、県内では COVID-19 感染者が急増しています。いつ誰が感染してもおかしくない状態です。2 年生は入学前から COVID-19 とつきあいながら過ごしてきました。これまで一人ひとりが予防してきましたが、2 学期も引き続き感染予防をして修学旅行など高校生活最大の行事を成功させましょう。

行事の多い 2 学期は人間関係で悩む人もいます。しかし、人間関係でいやな思いをしたとしてもそれは決して無駄なことではありません。自分と価値観の異なる人とつきあうことは、自分の人間としての幅を広げることになります。人とつきあうことは自分の価値観をどんどん広げ、高めることにつながります。失敗の連続であっても、全体として成功を意識するべきです。相手の価値を信じ、勇気を出して歩み寄ろう！

☆ 9 月の予定

(参考までに 3 年生の予定も入れました)

- 1 日(水)修学旅行承諾書提出日
- 1 日(水)～7 日(火)面接週間(40 分授業)
- 3 日(金)就職書類発送(3 年)
- ～10 日(金)就職希望者模擬面接(3 年)
- 12 日(日)全商英検
- 14 日(火)生徒会役員選挙
- 16 日(木)就職試験開始(3 年)
- 16 日(木)～全商情報処理検定課外(情ビ 2 年)
- 16 日(木)指定校推薦申込書〆切(3 年)
- 22 日(水)中間考査 1 週間前
- 26 日(日)全商情報処理検定
- 28 日(火)～10 月 1 日(金)中間考査
- 28 日(火)指定校推薦校内選考会(3 年)

☆ 10 月の主な予定

(大きく変更する可能性があります)

- 5 日～18 日
進学希望者模擬面接(3 年)
- 8 日～12 日到達度テスト
- 17 日情報処理技術者試験
- 19 日～20 日
2 年生実力診断テスト
(進学希望者全員)
- 24 日全商会計実務検定
- 28 日～29 日球技大会
- 30 日創立記念日

☆ S C 来校日

10 日 17 日 24 日

修学旅行について

修学旅行まであと2ヶ月あまりとなりました。修学旅行委員のみなさんを中心にしおりの作成を進めています。夏休み中には2日目の大沼公園でのアクティビティの希望を考慮してもらいました。今後、事前学習、参加承諾書の提出、3日目の函館市内の班別自主研修先やホテルの部屋割りなどを決めていきます。修学旅行先が変更になったため準備期間が非常に短くなってしまいました。短時間で集中して決めていきましょう。修学旅行の目的は下記の通りです。

修学旅行の目的

- 1 東日本大震災から10年がたち、「気仙沼市東日本大震災遺構。伝承館」訪問や「三陸鉄道震災学習列車」乗車をすることによって、津波被害の状況や被害からの復興に関して見聞を広め、その教訓や災害から立ち上がる力を学ぶことで防災について深く考える。
- 2 函館の異国情緒ある町並みを見学し、歴史や文化に触れることで、これまでの学習と結びつけ深い学びをする。
- 3 観光都市である函館をはじめ訪問先やその移動の過程において、コロナ禍のもと、どのような工夫を行いながら観光産業を維持しているのかを知り、成功例や課題について興味関心を持つ。
- 4 団体行動を通じて社会性/公共心/責任感を養うとともに、高校生活の楽しい思い出を作る。

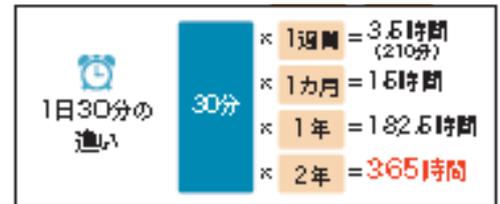


手帳を活用してますか？「時間の大切さと優先順位のつけ方」

1日24時間という時間は全ての人に平等に与えられた時間です。だからこそ、その限られた時間を有意義なものにするために手帳を活用しましょう。

たった30分、されど30分

なんとなくスマートフォンを見ていて30分経っていたという経験はありませんか。たった30分でも毎日積み重ねると1年で182.5時間、2年で365時間になります。勉強においても部活動においても、プライベートにおいても時間を意識し大切に使いましょう。



優先順位のつけ方をマスターして上手に時間を使おう！

「やらなきゃいけないことが多すぎて、何から手をつけていいかわからない」「手帳なんて書いている暇はない」と思っていませんか。実はそのように忙しい時こそ、手帳が活躍するのです。手帳にやるべきことを書き出し、整理し、計画することで無計画に手をつけるより効率的に進めることができます。

優先順位をつける上で大切になるのが「重要度」と「緊急度」です。マトリクスを使ってやるべきこと、やりたいことを振り分けてみましょう。「緊急度」が高いものをつい優先してしまいがちですが、大事なものは「重要度」は高いけれど「緊急度」が低いものです。たとえば苦手科目の克服や進路を考えるなど、後回しにならないように意識してみましょう。

